


認定こども園・保育所・幼稚園などの入園申込を開始

令和5年度(令和5年4月～令和6年3月)の入園申込を開始します。申込書などは以下の方法で請求し、必ず締切日までに提出してください。なお、提出期間は申込区分により異なります。



問・申請 (市)教育・保育課 入所・給付係

		申込区分		
		認定こども園 (1号認定)	認定こども園・保育所・ 小規模保育事業所など (2号・3号認定)	公立幼稚園 (4・5歳児クラス)
申込書の 入手方法	インターネット	【9月1日(休)から請求可】  資料請求が締切間近となる場合は、(市)教育・保育課 まで連絡してください。		【10月3日(月)から請求可】
	電話・窓口 (要予約)	9月5日(月)～ ・(市)教育・保育課 ・(市)吉川支所 市民生活課	11月1日(火)～18日(金) ・各市立幼稚園 ・(市)教育・保育課	
提出期間		10月7日(金)まで (当日必着)	10月3日(月)～11月18日(金) (当日必着)	11月1日(火)～18日(金) 平日午後2時30分～5時 (当日必着)
提出場所		・市役所 5階教育・保育課(窓口・郵送) ・吉川支所 市民生活課(窓口のみ)		・各市立幼稚園 ・市役所 5階教育・保育課
結果通知時期		10月下旬予定	令和5年1月下旬予定	12月中旬～令和5年1月下旬予定
備考		・原則、専願制であるため、1号・2号の両方に申し込んだ場合は、1号申込として取り扱います。 ・入園決定後、妊娠、出産などの理由で2号認定への変更を希望する場合は、問い合わせてください。 ・2次審査は申込状況により実施しない場合があります。	・審査方法や申込後のスケジュールなどは、申込書類配布時に同封している利用のしおりを確認してください。 ・1次審査では受入可能枠全体の8割程度、2次審査で残りの2割程度を決定します。 ・1次審査受付終了後も申込は可能ですが、2次審査以降の審査対象になります。	緑が丘東幼稚園および広野幼稚園については、令和5年度末(令和6年3月末日)をもって閉園予定のため、5歳児クラスのみ募集となります。

【申込書提出について】

- ・対象施設など詳細は、市ホームページか利用のしおりなどで確認してください。
- ・市外の施設への申込は、施設のある市町村に締め切り日や条件を確認してください。

【注意事項】

- ・資料請求だけでは、入園申込は完了しません。
- ・申込は先着順ではありません。
- ・窓口での相談を希望する場合は、事前に電話で予約してください(予約の方優先)。
- ・申し込む前に入園を希望する施設へ連絡し、可能な限り見学に行きましょう。その際、マスク着用などの十分な感染症対策をお願いします。なお、感染状況により施設見学ができない場合があります。

令和5年度 アフタースクール 入所申込受付を10月3日から開始

新規入所を希望する方の入所申込書類は、9月末までに市内認定こども園、保育所などでの配布のほか、市ホームページに掲載します。

問 (市)教育・保育課 アフタースクール係



インターネットによる資料請求はこちら



みきっこALBUM



みきっこ大募集！写真掲載の応募はこちら



あおの 大石 蒼乃ちゃん(7カ月)



にこ 宮本 仁心ちゃん(1歳)

認定こども園などの評価と監査結果を公表

市では、教育・保育の質向上や運営の適正化を図り、より良い就学前教育・保育を推進するため、第三者委員会による「評価」(教育・保育の状況)や監査専門官による「監査」(運営の状況)を隔年で交互に実施しています(書面監査は毎年実施)。令和3年度の結果は次のとおりです。



問 (市)教育・保育課 入所・給付係

▶評価・監査の結果

	評 価	監 査
実施施設	認定こども園 あけぼの、神和、一粒園、ひろの、羽場、りんでん、よかわ 幼稚園 広野	認定こども園 別所、えびず、エンゼル、清心・清心緑が丘、自由ヶ丘、いずみ 幼稚園 三樹、緑が丘東、自由が丘 保育所 志染
総 評	・今回、教育・保育に関するアンケート内容を改定したことで、職員や保護者からのより率直な意見が各園にフィードバックされ、これまで気づかなかった視点を意識し、園の運営改善に役立てる機会となった。 ・教育・保育内容については、年々質の向上が見られる。今後も学ぼうとする意欲をもって取り組まれない。 ・年々、多様な支援を要する家庭や園児が増加している中で、各園の先生方も奮闘されている。今後、園内にとどまらず、関係機関との連携も必要になると思われる。園からの積極的な発信と、市としての支援の在り方が問われる。	・利用者の立場に立った施設運営に邁進(まいしん)され、園庭開放・一時預かりなど地域のニーズを踏まえ、真摯(しんし)に対応されている。 ・研修体系、計画および実績などは良好である。引き続き研修結果を法人・施設運営に役立てるため、適宜職員間の情報共有を図られたい。 ・各種マニュアル・規程などは、適切に整備されている状況にある。ただし、内容と実際の運用に、若干差異のある施設が一部見受けられた。現状に即した内容で整備・運用しているか否かを点検し、必要な見直しを行われたい。 ・自主的内部点検を適宜実施し、今後も、適正な施設運営と社会福祉事業の安定運営に取り組まれない。